



新任役員ご挨拶



副会長
大柴 幸子

皆様こんにちは。このたび栃木県看護連盟副会長に就任いたしました自治医科大学附属病院の大柴です。看護職の職場環境や待遇改善のために一つ一つ地道に法律改正や仕組みの改善に取り組んでくださった連盟の方々から感謝しております。物事の骨幹である法律や制度を変えるためには時間と地味な労苦、そして政治力が必要になります。私はこれまで看護連盟活動には一会員として参加してきました。支部長の経験もなくいきなり副会長という大任を仰せつかって、大変恐縮しておりますが、少しでも看護職の皆様のお役に立てるよう、努めていきたいと考えております。どうかよろしく願いいたします。



監事
平澤 靖子

はじめまして。今年度より幹事に就任しました平澤です。
看護連盟は、「看護職の未来のために活動する」「現場の意見を反映してより良い制度づくりに参画していく」ことが重要な活動と認識しております。
看護制度改革や労働条件改善のため、皆さまの声を国政に届けられるよう微力ながら、尽力していきたいと考えております。
コロナ禍のため、研修会や会議等が開催できない状況ではありますが、一日も早い終息を願いながら連盟活動に頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。



新支部長ご挨拶



栃木支部 支部長
矢板 沙来美

今年度より、栃木支部の支部長を務めさせていただくことになりました。昨年度は、新型コロナウイルス感染対策等で、政治に参加することの重要性を感じる機会が多々ありました。
厳しい職場環境を改善するためには、医療現場の現状と要望を国会に届けられる代表を国政に送ることが重要と考えます。皆様にご指導を頂きながら役割遂行していきたいと思っております。



獨協医科大学支部支部長
内堀 由美子

この度、獨協医科大学支部長を務めさせていただくことになりました。
来年の第26回参議院議員選挙に向けて、支部の活動を強化したいと考えております。コロナ禍の中、研修会の開催など難しいことも多いと思っておりますが、皆様にご指導を頂きながら計画していきたいと思っております。
他の支部の方と情報交換し、活動が効果的に行えるようにしていきたいと思っておりますので、どうぞよろしく願い申し上げます。